



防災だより

綾瀬ゆめっこ保育園 2023年9月7日

9月は防災月間です。災害が起きてしまい、通常の生活が出来なくなった際にどの様に対応するかを考えるきっかけになる月です。綾瀬ゆめっこ保育園では毎月、火災や地震を想定した訓練を行い、“もしも”の時に備えています。また、不審者が来た時を想定した訓練や万が一バスに取り残されてしまった場合にクラクションを押す訓練（幼児クラス対象）等も行っています。ネームプレートは不審人物を見分けるきっかけにもなりますので忘れる事のないようお願い致します。

近年、自然災害が多発しており、いつ何が起きても不思議ではない状況です。いざという時に慌てないよう、ご家庭でも防災用品の見直しや避難経路の確認等を行ってみてはいかがでしょうか？

災害とは？

自然現象や人為的な原因によって人の命や生活に被害が生じる事態を指します。地震や火災の他、台風や洪水、土砂崩れ、火山爆発、雪崩等も含まれます。また、地震の後に火災が発生するといった二次災害を引き起こす事もあります。

防災とは？

災害が起こる前に未然に防ぐ事（例：火を使う際には絶対に離れない等）や被害の拡大を防ぐ被害軽減の対応策（例：棚にストッパーを付ける等）の事。また、被災した後の復旧・復興（例：破裂した水道管を使えるように直す等）を含める場合もあります。

避難の際の【非常用持ち出しバック】に入れておきたい物（子ども編）

●液体ミルク・紙パンツ等（乳児）

被災時に子ども用の物資の配給が遅れたり、十分に行き渡らない可能性があります。余分に準備出来ていると安心です。更に、水不足により粉ミルク用のお湯が調達できない・哺乳瓶を洗って消毒できない・被災時のストレスにより母乳が出ないという事態になる事もありますので液体ミルクがあると便利です。

●食品（4～5日分）

食物アレルギーがある場合には配給品が食べられなかったり、食べ慣れていない為に食べてくれないといった事があります。普段から食べ慣れた物を備蓄として用意すると良いですね！ローリングストックをすると賞味期限が切れる心配や食べ慣れていないからと言って口にしないという事も少なくなり、常に備蓄がある状態なので安心です。栄養と水分が摂れるゼリー等もおすすめです。

●ウェットティッシュ・おしり拭き

水が使えず入浴が出来ない状況で体を拭くなど衛生面を守る上で活躍します。

●タオル

汗や汚れを拭いて清潔さを保つことで病気を予防したり、掛布団替わりやビニール袋と組み合わせることで簡易オムツに出来たりと様々な用途に利用出来て便利です。

●玩具

避難所生活をする事になると、ストレスが溜まりがちです。子どもの好きな玩具があると緊張が解れたり、ストレスの軽減にも繋がります。

園での避難訓練の様子を少しだけご紹介します！

【地震】園内放送で地震の合図を聞くと、まずは棚等が倒れてこない安全地帯に移動します。幼児クラスは机の下に入ったり、ダンゴムシのポーズをして身を守ります。揺れが収まり安全が確保された後は、余震に備えて上履きや靴を履き、ガラスが飛散しても足裏を守るようにしたり、防災頭巾を被って頭への衝撃を軽減できるようにします。

※ダンゴムシのポーズをする際に足を少し広げておくと、横の揺れに更に強くなります！



【火災】どこで火が出ているかを聞いた後、火元から遠い経路で避難します。その際、煙を吸い込まないように手で口や鼻を抑えて移動します。初期消火を試みても消えない場合は第一避難場所である大上ゆめ公園まで避難します。

【不審者】危険物を持っている事が予想される場合は子どもと接触しないように不審者から遠く離れた場所に行き、カーテン等で様子が見られないようにします。また、鍵やバリアードをして更なる侵入を防ぎ、警察の到着を待ちます。

ご家庭でも、もしもが起きた場合の動きを確認してみてくださいね！

9月1日(金) 引き渡し訓練の様子



ご参加・ご協力ありがとうございました！